

1. ご利用までの流れ

電子入札のご利用にあたり、必要な準備をご説明します。

【電子入札システムの準備作業】

1. 通信回線の準備
2. パソコン／ソフトウェアの準備
3. パソコンの環境設定
4. ICカード・カードリーダの購入
5. ソフトウェアのインストール
6. 利用者登録

電子入札システムを初めてご利用になる方

上記1～6までの全ての準備と設定が必要です。

福島市の電子入札コアシステムを既にご利用されておりICカードを所持されている方 ⇒ 手続き不要です。

郡山市、福島県等の電子入札コアシステムを既にご利用されておりICカードを所持されている方 ⇒ 「6. 利用者登録」が必要です。

国土交通省等他団体の電子入札コアシステムを既にご利用されている方

「3. パソコンの環境設定」「6. 利用者登録」が必要です。

電子入札のご利用にあたっては、スライドに記載した1から6の準備、要約すると「インターネットに接続されたWindowsパソコン」と「ICカード、カードリーダ」、各種設定が必要です。

このうち、今回電子入札を初めてご利用になる方は、記載した6つのすべての準備が必要です。

既に福島市の電子入札をご利用になっている方は手続き不要です。

県内で記載している団体の電子入札をご利用になっている方は6の利用者登録のみでご利用いただけます。

国交省等、他団体の電子入札をご利用になっている方は、3のパソコンの環境設定と6の利用者登録が必要です。

1.1 通信回線の確認

電子入札に参加するにあたり、LDAPという通信プロトコルが必要です。
セキュリティ設定が厳しい環境では、LDAPを使えない場合も考えられるため、社内
ネットワーク管理者、又はご利用のプロバイダへのご確認をお願いします。

1.2 必要なパソコンとソフトウェア

お持ちのパソコン(ハードウェア・ソフトウェア)が電子入札システムの推奨仕様と適
合しているパソコンを準備していただきます。

(1) ハードウェア: Windows11に対応([Windows10はサポート終了に伴い推奨環境外](#))

※購入時にWindows11がインストールされているPC、Windows10がインストール

されていてWindows 11にアップグレードしたPCであれば、下記の要件は満たしています

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz同等以上推奨
メモリ	2.0GB以上推奨(Windows11は4GB以上)
HDD	1ドライブの空きが、1GB以上の空き容量
GPU	WDDM対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB以上) 推奨
ポート	ICカードリーダライタが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024 × 768ピクセル(XGA)以上

1.1はインターネットに接続するにあたり、電子入札特有のものにLDAPという通信が
必要になるため、セキュリティの強化をされている場合は注意が必要となります。

家庭用のインターネット回線で、特別な設定をしていない場合は通常通信できます。

1.2はパソコンで必要となるスペックですが、購入時にWindows10や11がインストー
ルされていたパソコンであれば、記載の要件は満たしておりますので、特に確認す
る必要はありません。

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	○Windows11 Home/Pro (64bit版) Windows10はサポート終了に伴い、推奨環境から外れました
ブラウザ	①Microsoft Edge(Chromium版)(バージョン89以上) ②Google Chrome(バージョン89以上) ◎①②ともに最新版にアップデートすることを推奨します。
電子入札関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。 Edge、Chromeに対応した最新版をご利用ください。
.NET Framework	.NET Framework 4.6.2以上 ※Windows8以降のOSでは、購入時より「.NET Framework 4.6.2」以上のバージョンがインストールされています。

ソフトウェアについてです。

Windows11のエディションは問いません。なおWindows10についてはサポート終了に伴い、推奨環境から外れております。ご了承ください。

ブラウザはEdgeかChromeをお使いください。最新バージョンにアップデートしてお使うになることをお勧めします。

電子入札関連ソフトはICカードを購入した認証局から提供される最新版をご利用ください。

.NET Frameworkについては通常意識される必要はありません。

(3) インターネット回線

項目	要件
回線種類	光回線を推奨 ※ホームルータ、モバイルルータは推奨いたしません
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol

インターネットの回線は、接続の安定性と高速性から、光回線を推奨します。
電子メールは電子入札システムからのお知らせを受信するために必要です。
プロトコルについては、先に説明しました「LDAP」が通るかを確認してください。

(4) その他

項目	要件
使用するWindowsユーザ名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字:全角文字のこと。
使用するWindowsネットワークのドメイン名	
ブラウザの設定 Microsoft Edge Google Chrome	電子入札システムをご利用するにあたり、ブラウザには以下の設定が必要となります。 ・キャッシュクリア ・ポップアップ許可の登録
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するためにはJIS2004使用制限に関する設定が必要となります。

上記の設定につきましては、福島市上下水道局HPに掲載しております、
「利用のためのPC環境設定」をご参照ください。

掲載個所は8ページをご覧ください。

その他にパソコンの設定が必要となります、記載の項目を含めて、**福島市上下水道局のHPに掲載しております、「利用のためのPC環境設定」**を参照してください。
掲載個所はスライドの8ページで説明します。

【使用フォントに関する設定方法】

フォントの設定を行わないと、文字化けの可能性があります。

以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

Windows10,11の場合

- (1) 「あ」等の変換表示部分を右クリックする。
- (2) 「設定」をクリックする。
- (3) 「全般」をクリックする。
- (4) 「文字の種類と文字セット」の「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」で「JIS X 0208 のみ」にラジオボタンを入れる。

こちらに記載のフォントの設定も、福島市上下水道局のHPに掲載しております「利用のためのPC環境設定」を参照してください。

掲載個所はスライドの8ページで説明します。



福島市上下水道局

利用者の方へ 事業者の方へ 上下水道事業について

お問い合わせ



[ホーム](#) > [福島市上下水道局サイト](#) > [事業者の方](#) > [入札・契約](#) > [上下水道局入札案内](#) > [電子入札](#) > [電子入札ポータルサイト](#)

電子入札ポータルサイト

ページID: 16801

● 事前準備

[>こちらをクリック<](#)

福島市上下水道局電子入札ポータルサイトの
「事前準備」をクリックしてください

「利用のためのPC環境設定」は、福島市ホームページの「福島市電子入札ポータルサイト」の「事前準備」の場所に掲載しています。



電子入札ポータルサイト

ページID: 16801

● 事前準備

- > [電子入札における「業者番号」及び「商号又は名称」について](#)
市YouTubeに説明動画を掲載しています。下記よりご確認ください。
 - [[工事・コンサル ご利用までの流れ \(動画\)](#)
 - [[工事・コンサル 利用者登録手順 \(動画\)](#)
 - [[物品・役務 ご利用までの流れ \(動画\)](#)
 - [[物品・役務 利用者登録手順 \(動画\)](#)

「利用のためのPC環境設定」はここに掲載されています。

スライド記載の部分の資料をご覧ください。

1.3 ICカードの購入

電子入札システムをご利用いただくためには、競争入札参加資格者に登録されている**代表者(受任者を登録している場合は受任者)**名義のICカードが必要です。

福島市の電子入札を利用中の方、
他団体で電子入札コアシステムをICカードで利用中の方
⇒改めての購入は不要です。お持ちのカードを利用できます。

◎ICカード(電子証明書)は、個人を認証しますので、名義があります。
このため代表者や受任者が変更となった場合は、新たな名義でのICカードの購入が必要となります。

対応のICカードをお持ちでない方は電子入札コアシステム対応の認証局よりご購入ください。認証局の一覧は次ページにあります。

ICカードのお申し込みから取得まではおよそ2週間～1ヶ月ほどかかります。

必要な公的書類の取得、申込書の作成等申し込みまでにも時間を要しますので、購入される方はお早めに着手してください。

電子入札システムを使うにはICカードの購入が必要です。

ICカードには個人名義があるため、購入する際の名義に注意してください。

また、購入には2週間から1か月程度の時間がかかります。購入される方は余裕をもって準備してください。

現在ICカードは次のスライドに記載の民間認証局と呼ばれる、5社が発行しています。

それぞれに価格や発行する有効期間に違いや特徴がありますので、それぞれのホームページをご覧いただき、

適切な認証局を選択してください。

新規の証明書(ICカード)を発行している認証局

NTTビジネスソリューションズ株式会社 (e-ProbatioPS2)			
URL	http://www.e-probatio.com/	E-mail	ninshou@e-probatio.com
TEL	0120-851-240	FAX	06-6348-1016
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社(DIACERT-PLUSサービス)			
URL	http://www.diacert.jp/plus/	E-mail	ホームページの「お問い合わせ」から 送信してください
TEL	03-6771-5108	FAX	-
株式会社帝国データバンク(TDB電子認証サービスTypeA)			
URL	http://www.tdb.co.jp/typeA/	E-mail	certinfo@mail.tdb.co.jp
TEL	0570-011999	FAX	03-5775-3128
株式会社トインクス(TOINX電子入札対応認証サービス)			
URL	https://www.toinx.net/ebs/info.html	E-mail	toinx.cert@toinx.co.jp
TEL	022-799-5566	FAX	022-799-5565
日本電子認証株式会社(AOSignサービス)			
URL	http://www.ninsho.co.jp/aosign/	E-mail	ホームページの「AOSignサービスのお問 い合わせ」から送信してください。
TEL	0120-714-240	FAX	03-5148-5695

◎最新情報は以下の電子入札コアシステムホームページをご覧ください。

<https://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

ICカードを購入できる民間認証局の一覧です。

1.4 ICカードリーダー、 専用アプリケーションのインストール

ICカード、ICカードリーダーが認証局より届きましたら、付属の設定マニュアルに沿って、ICカードリーダーと専用アプリケーションのインストールを行ってください。
インストール方法に関するお問い合わせはICカードを購入した各認証局までお願ひします。インストールに不備があった場合、電子入札システムを操作する際にデバイスエラーが発生する可能性があります。

1.5 許可URLの登録

インストールされるアプリケーションの一つに「電子入札補助アプリ」があり、そこに利用する電子入札システムのURLを登録する必要があります。
このURLには以下を登録してください。
※登録方法、操作については認証局のマニュアルをご覧ください。
多くの場合は自動設定が可能です。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

※httpではなく、httpsです。お間違いにご注意ください。

ICカード、カードリーダーを購入し、到着したら、ICカードを購入した認証局のマニュアルに従い、専用のアプリケーションをインストールしてください。

必要なアプリケーションやインストールの手順は、認証局によって異なりますので、手順は購入された認証局のマニュアルに従ってください。

また、各認証局共通でインストールされる「電子入札補助アプリ」については、記載の許可URLの登録が必要になります。

登録が必要になる場合は、記載のURLを入力してください。特に先頭の「https」のほか、末尾にスラッシュがないことに注意してください。

スラッシュがあると正常に動作せずエラーになります。

1.6 利用者登録

電子入札システムから、電子入札の利用者登録を行ってください。利用者登録の詳細は、福島市上下水道局又は福島市のホームページに掲載の操作マニュアルをご参照願います。

※操作方法イメージは、利用者登録手順にて、ご説明いたします。

※福島市(上下水道局)の電子入札システムは『工事・コンサル』と『物品・役務』で分かれています。どちらも利用される場合にはそれぞれ利用者登録が必要です。

登録が完了しましたら、電子入札システムをご利用できます。

ICカードの購入、パソコンへのセットアップが終了したら、利用者登録が可能になりますので、次の資料をご覧ください。

既に工事コンサルで電子入札を利用されている場合も、物品に対する利用者登録は別途必要です。